

平成28年7月8日

南海エフディサービス株式会社

映画「海難1890」の撮影で使用された模型です。

潮岬観光タワーでの「エルトゥールル号」模型の一般公開日決定について

7月15日（金）から一般公開を開始します。

南海エフディサービス株式会社（本社：大阪市浪速区 社長：玉田光弘）が運営する本州最南端のドライブイン「潮岬観光タワー」（所在地：和歌山県東牟婁郡串本町潮岬2706-26）では、串本町の協力を得て、映画「海難1890」の撮影にて実際に使用された「エルトゥールル号」の模型を先般搬入いたしました。同模型は、和歌山県内のスーパー大手である株式会社オークワと、関連会社の株式会社オー・エンターテイメントより同町に寄贈されたものです。

そしてこのたび、同模型の一般公開日を平成28年7月15日（金）に決定いたしましたので、ご案内いたします。

同タワーには、同模型に加えて、井戸や石垣などの映画セットも配置しました。同模型の設置により、日本・トルコ友好発祥の地である「串本町」の情報発信の強化と観光集客力の向上に寄与してまいります。



潮岬観光タワーに移設した「エルトゥールル号」の模型